

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 24 日 (18 : 00～21 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	- 人	- 人	- 人	- 人	- 人

前回の改善計画	初回の為記載なし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回の為記載なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	10	2	1	14名
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	11	2	1	14名
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	9	1	0	14名
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	8	6	0	14名

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用開始前に、本人様の状態を把握する為に職員間で情報を共有するように努めている。本人様の不安を少しでも減らすような声かけを大切にしており、関わりの中で言葉だけではなく、表情や声のトーンなどにも意識することでサインを見逃さないようにしている。本人様の思いを少しずつ引き出し、理解する事がより良い支援に繋がり、しっかりと傾聴・受容し寄り添う事が、少しでも信頼関係の構築に近づけるよう心掛けている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>ご家族とは送迎時や訪問時に本人様の様子をお伺いし、また事業所での様子をお伝えし情報の共有に努めている。ご家族の表情や言葉にも配慮し関わるように心掛けているが、ご家族の思いや悩みなど今感じている事を聞きだす事が不十分であると思う。限られた職員以外は、ご家族との会話をする時間が主に送迎時が中心になっているので、関係作りの時間として少ない事が要因であると感じる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>限られた時間での関わりの中で、挨拶やその日の体調を伺う以外にも、もう 1 歩踏み込んだ関わりを意識する事が、ご家族とのコミュニケーションが増えるきっかけになり、本人様の支援において、より情報を得る事に繋がるよう努めていく。積極的に会話の機会を持つ事が、何より信頼を得る大切な事だと認識し、本人様の変化、ご家族（介護者）の変化を汲み取っていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 24 日 (18 : 00～21 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	- 人	- 人	- 人	- 人	- 人

前回の改善計画	初回の為記載なし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回の為記載なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		5名	5名	4名	14名
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		4名	8名	2名	14名
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		3名	8名	3名	14名
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		5名	6名	3名	14名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>日々の会話を大切にして、本人様がしたい事やどのような過ごし方を望んでいるのか、色々な思いを汲み取っていきように努めている。その思いを実現していく（近づけていく）ために、スタッフ・ご家族と相談し実践に繋げている。気付いた事があれば情報を共有し本人様の声を掬い上げるようにしている、言葉で思いを伝える事が出来ない方は、ご家族からもお話を伺い、ご本人の表情や反応をしっかりと観察し支援している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>ご本人の「～したい」を十分に聞き出す事が出来ていない。言葉での訴えが難しい方の場合、ご家族からの情報も不可欠であるが足りていない事も要因の一つである。身体的介助が重点になってしまう事で、ご本人がどうしたいのかに目を向けることに至らなかったという事も感じる。実践しながら満足し終えてしまう事で、振り返りが不足している。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>ご本人の「～したい」を実現していくためには、日々の何気ない会話に対してしっかりと意識する事が、ご本人の望む事に繋がるということを職員全体で共有していく。ご本人の出来る事を活かしていく為にも、我々が「待つ」という事の大切さを理解し支援していくよう努めていきたい。また、ご家族からも以前の暮らしの様子を聞き、皆がご本人の目標の実現に向かう事が出来るようにしていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 24 日 (18 : 00～21 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	- 人	- 人	- 人	- 人	- 人

前回の改善計画	初回の為記載なし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回の為記載なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3名	2名	9名	14名
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4名	8名	2名		14名
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4名	7名	3名	14名
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4名	9名	1名		14名

⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2名	7名	4名	1名	14名
---	----------------------------------	----	----	----	----	-----

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ご本人を支援する中で、必ず情報を共有する事が出来ている。日々の体調や精神的な変化を見逃さない為にも、看護師や他スタッフと相談している。その時々に応じた（ご本人の状態）支援の在り方を話し合いする事で、状況に合わせた支援に繋がっている。課題、問題点等があれば、その都度柔軟に切り替えて支援し、共有に努めている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>現状の変化にばかり気を取られ、以前の暮らしへの把握が不十分である。以前の暮らしの把握に関しては、自ら情報収集する事の意識が足りていない事が要因である。ご家族との関わりが少ないのも、情報収集が出来ていない事にも繋がっている。声にならないご本人の真意を汲み取る事への考えが不十分であり、関わる事がしっかりと出来ていなかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>情報を収集する上で、各スタッフが意識して日々の関わりをしていく。ご本人からだけではなく、ご家族ともしっかりとコミュニケーションを図り以前の暮らしの様子を聞いていく機会を作る。本人らしさとは何なのか理解し、その時々で必要な事を把握していく。以前の暮らしを把握し、現在で出来る事・支援が必要な事を明確にしていく事で、ご本人にとって充実した生活の継続に繋げる。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 24 日 (18 : 00～21 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	- 人	- 人	- 人	- 人	- 人

前回の改善計画	初回の為記載なし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回の為記載なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		2名	7名	5名	14名
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		6名	6名	2名	14名
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5名	6名	3名	14名
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?			4名	10名	14名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>自宅での様子も、ご家族へ聞きながら把握に努めている。事業所での過ごし方が、自宅での生活に繋がって行くように意識し日々支援している。ご本人の今までの関わりを大切に考え、関係を継続していくことが出来るように場面を設けている。地域行事への参加を支援していく事で、ご本人の意欲や役割にも繋がり関係性の構築にもなっている。また、今までのお付き合いを把握する事にも活かしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>ご本人やご家族に聞いて少しは人間関係を把握しているが、情報としてはまだまだ不十分である。積極的に地域へ出向き、我々自身が地域との関わりを持っていくという意識が足りない。事業所がある地域だけにとらわれていて、ご本人ごとの地域に対しての理解が少ない。また、社会資源の把握が出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>近隣の方にも挨拶を交わす程度で終わってしまっているので、より積極的に交流を深めていくように取組んでいきたい。事業所内だけの支援にならないように、ご本人別にエコマップを作成し、人間関係の把握や社会資源を知っていく機会を作る。ご本人、ご家族、地域の方とコミュニケーションを図り少しでも多くの情報を共有する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 24 日 (18 : 00～21 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	- 人	- 人	- 人	- 人	- 人

前回の改善計画	初回の為記載なし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回の為記載なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1名	1名	7名	5名	14名
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3名	9名	1名	1名	14名
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3名	9名		2名	14名
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1名	10名	2名	1名	14名

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ご本人の状態や必要性に応じて、柔軟に対応をしている。もちろん介護するご家族の様子も把握し、随時対応を心掛けている。利用時以外にも、訪問の際やお通い帳を通じて、変化に気付いた時はスタッフで情報を共有し迅速に対応出来るように努めている。馴染みの知人やいきつけのお店を大切に、関係が途切れないように関わりの支援をしている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>自ら地域と関わっていくという意識が少ない事で、社会資源の把握に至らず、必要性の理解に対しても意識が出来ていなかった。事業所の地域以外の関わりやコミュニケーションが不足している事が要因の一つである。社会資源が何なのかを十分に理解出来ていなかった事で、利用していくという考えにならなかった点もある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>事業所のある地域の社会資源を把握する事はもちろんであるが、ご本人ごとの地域の社会資源を一つでも多く知っていく。その為にも、より多くの地域行事へ参加して積極的に関わる機会を作っていく。ご家族が関わりの機会を作る事が難しい場合や独居の方は、活動の支援や関わりの支援と同時に地域との関係性を深めていくように努めていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 24 日 (18 : 00 ~ 21 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	- 人	- 人	- 人	- 人	- 人

前回の改善計画	初回の為記載なし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回の為記載なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		2名	2名	10名	14名
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1名		13名	14名
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1名	3名	2名	8名	14名
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			6名	8名	14名

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>事業所側からお願いばかりするのではなく、積極的に地域の「防災・避難訓練」「一斉清掃」に参加している。事業所を知って頂く機会でもあるが、困りごとの際に協力出来る事が地域の一員であるとスタッフで共有している。その他のサービス機関ともしっかりと連携が図れており、いつでも相談できる関係にある。事業所の活動でも地域に向けた行事を行っている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>登録者以外の方々が来舎される機会が限られていて、来られる方が決まった人だけになっている。地域にとってまだまだオープンな場所には至っていない。イベントを開催しているが、知って頂く機会がないので告知（案内）の仕方に工夫が必要である。地域の活動に参加していても、その時以外の関わりが少なくその場だけのやり取りで終わってしまっていて、次に活かす事が出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>地域に向けて、毎月定期的にイベントを開催している。今後も継続していく中で、告知（案内）の仕方に於いて工夫が必要である。チラシを作成しているので、積極的に配布して地域の方が気軽に訪れる事が出来るようにしていく。限られたスタッフが携わるのではなく、全員でアイデアを出し合い、共有し関わっていく事を大切にして取組む。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 24 日 (18 : 00 ~ 21 : 30)

7. 運営

メンバー 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	- 人	- 人	- 人	- 人	- 人

前回の改善計画	初回の為記載なし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回の為記載なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1 名	5 名	5 名	3 名	14 名
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2 名	8 名	2 名	2 名	14 名
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		4 名	4 名	6 名	14 名
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		1 名	5 名	8 名	14 名

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ご利用者、ご家族から意見（苦情）を頂いた際は、スタッフで共有し迅速に対応するように心掛けている。気付いた事があれば、朝礼等で報告（相談）している。お互いに意見交換をする機会を作り、事業所としての質の向上に繋げるように努めている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>運営推進会議以外で地域からの意見を聞く機会が少ないので、なかなか反映させる事が出来ていない。運営推進会議以外にも、交流の場を設けていく事が必要である。限られた時間の中で関わりを持つ事は難しいが、地域に根ざした事業所となっていくためにも方法を検討していく必要がある。スタッフ間でも意見の出し易い雰囲気作りを大切にして、積極的に発言していくよう取組んでいきたい。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>少人数のチームを作ったので、スタッフ同士が意見を出し易い雰囲気が作りやすくなり、より一層しっかりとコミュニケーションを図っていく事を目標にしていく。会議等でも自分の意見を伝えていくように努め、目の前のご利用者の支援をしていきたい。また、各スタッフが地域に対して意識を向ける事で意見交換をしていけるよう取組んでいく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 24 日 (18 : 00～21 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	- 人	- 人	- 人	- 人	- 人

前回の改善計画	初回の為記載なし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回の為記載なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2名	6名	3名	3名	14名
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2名		3名	9名	14名
③	地域連絡会に参加していますか	1名			13名	14名
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		5名	5名	4名	14名

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>毎月テーマ（身体介護（安全な移乗方法）や感染対策、リスクマネジメント等）ごとに研修会を実施している。職場外の研修会にも積極的に参加して、質の向上に努めている。ヒヤリハットがあれば報告書を記載し、スタッフ間で情報を共有している。ヒヤリハット（事故）など危険の予測をするが、自立支援の視点を忘れず残存機能を活かした関わりになるよう取組んでいる。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>リスクマネジメントに対する意識がまだまだ不十分である。各ご利用者の身体状況を把握し日々支援しているが、起こり得るリスクに対しての予測がスタッフによりバラツキがある。支援をしていく上で、バラバラの関わりになってしまう事にもなる。全体として、情報の共有（予測に対する意識）が足りていないのが要因の一つである。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>各ご利用者に起こり得るリスクの予測を、今一度スタッフ全員で話し合い情報を共有していく。また、高齢者に起きやすいリスクについての勉強会を開催し、事業所として質の向上を図っていく。各自、積極的に事業所内外の研修会に参加し、自己研鑽に努めていく。日々の関わりの中で気づきを大切にして、互いに声をかけあいチームケアの充実を図る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 24 日 (18 : 00 ~ 21 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	- 人	- 人	- 人	- 人	- 人

前回の改善計画	初回の為記載なし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回の為記載なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7名	7名			14名
②	虐待は行われていない	14名				14名
③	プライバシーが守られている	7名	5名	2名		14名
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5名	6名	1名	2名	14名

⑤	適正な個人情報の管理ができています	5名	8名	1名		14名
---	-------------------	----	----	----	--	-----

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>異性を介助（排泄・入浴等）する際は、特に配慮した声かけを意識出来ている。ご利用者の思いを尊重した支援を心がけ、我々の都合にならないようスタッフ同士話し合いをしている。身体的な虐待はもちろんの事、精神的な抑制にならないよう支援に努めている。必要な方には成年後見制度を利用して頂き、不利益にならないよう対応している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>リスクを意識する事で、行動の抑制をしてしまうような声かけをしている事がある。スタッフ全体でリスクを共有出来ていない事や、支援が必要な事・必要ではない事（残存機能：出来る事）を共有出来ていない事が要因の一つでもある。スタッフ同士しっかりと連携が図れていなかった。スタッフ同士で話しをする際、大きな声になってしまう事がある。個人情報が含まれている場合の意識が欠けていた。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>各ご利用者のリスク、支援が必要な事・必要ではない事（残存機能：出来る事）を今一度確認し、スタッフ間で情報を共有する。理解し把握する事で、行動の抑制をしないように取り組んでいく。皆が、各ご利用者の気持ちに寄り添った支援を心掛ける事で、利用者本意の視点に立ち返り、本人らしさ・望む暮らしの実現に繋げていく。</p>	